

新年を迎え、厳しい寒さがやってきました。
2021年もアローズにとって素晴らしい1年となりますように！と願いつつも、再びの緊急事態宣言。
おもいきりサッカーを楽しめる日がくる事を祈りつつ、手洗いやうがい、乾燥対策や睡眠をしっかりとって、
感染しないよう、身体を守っていきましょう。



試合結果報告（12月）

学年	試合日 / 大会名	対戦相手 / 勝敗 / スコア	備考
6年	2020/12/5 (土) アレイズカップ 予選リーグ	第1試合 vsFCやちまた Δ 2-2 第2試合 vs夏見FC ○ 3-0	グラウンドのコンディションが悪く、足を取られる中、一生懸命走ってゴールを狙いに行き、とても見応えのある2試合でした。 明日も全力でがんばってほしいです。
	2020/12/6 (日) アレイズカップ 順位選リーグ	第1試合 vs柏台JSC ● 1-2 第2試合 vsHAMANO JFC Δ 2-2	足場が悪く何度も足を取られ、なかなかいつものプレーができていなかったように思います。 今日の反省を生かし次の試合、気持ちを引き締め頑張ってください。
	2020/12/13 (日) 稲毛杯 祝★第3位	第1試合 vs西小中台FC ○ 1-0 第2試合 vs美浜コパソル ● 0-1 第3試合 vsJOGO(3位決定戦) ○ 3-0	今日はキャプテン不在の中、気合いの入った試合ができたと思います。コパソル戦では悔しくも負けてしまいましたが、みんな良く頑張っていました。頼もしい4年生5年生と共に勝ちとった3位だと思います。
	2020/12/19 (土) 合同TRM	第1試合 vs葛城FC ○ 1-0 第2試合 vsFC7llk2 Δ 0-0 第3試合 vs葛城FC ● 1-3 第4試合 vsFC7llk2 ○ 1-0 第5試合 vs葛城FC ○ 2-1 第6試合 vsFC7llk2 ● 0-3	素晴らしい環境でサッカーができました！！ 対戦愛とも素晴らしく、小学生大会前の課題も見えました。 これからも練習頑張って、残り少ない試合に結果を残して欲しいと思います。
	2020/12/27 (日) 千城台FC TRM	第1試合 vs千城台FC Δ 0-0 第2試合 vsレグルスFC Δ 1-1 第3試合 vs千城台FC Δ 1-1 第4試合 vsレグルスFC ● 0-2 第5試合 vs千城台FC Δ 1-1 第6試合 vsレグルスFC ○ 2-1	今年最後の試合、しっかりとパスを繋ぎ、選手のやる気も感じられ、見応えのある試合だったと思います。 年明けの小学生大会これまでの経験を活かし頑張ってください。

学年	試合日 / 大会名	対戦相手 / 勝敗 / スコア	備考
4年	2020/12/6 (日) 葛城SC / 柏台JSC TRM	第1試合 vs葛城 ○ 1-0	僅差の試合が多く、決定的なシュートを外すことが多かったからと感じました。 前回の河川敷のTRM以上に、2人で崩すワンツーで崩す数をUP、また3人目の動きを増やすことで、より連携が高くなる事に期待します。 コーチ陣、御家族、選手みんな、1日お疲れ様でした。
		第2試合 vs柏台 ○ 1-0	
		第3試合 vs葛城 ○ 1-0	
		第4試合 vs柏台 ○ 2-0	
		第5試合 vs葛城 ○ 2-0	
		第6試合 vs柏台 ○ 3-0	
		第7試合 vs葛城 ○ 3-0	
		第8試合 vs柏台 ○ 6-0	
		第9試合 vs葛城 △ 0-0	
4年	2020/12/27 (土) 第14回 ミハタカップ U-10 予選リーグ	第1試合 vs本町田FC(町田) ○ 5-0	神奈川県までの泊りでの二日間に渡る遠征試合でした。 子供達にとっては、泊りでの大会への出場は初めての経験で、且つ県外の強豪チームとも対戦出来て、とても良い経験になったと思います。 また、優勝・準優勝したチームは、ボールへの寄せがとても早く、個人技は勿論のこと、チームプレーやセットプレーが突出していたと感じました。 今回の大会の経験を糧に、子供達が自身で考えながら、練習に励んでくれることを期待します。 大会主催者の皆様、及びコーチ、保護者の皆様、2日間お疲れ様でした。
		第2試合 vsCFG-YOKOHAMA(横浜) ○ 1-0	
		第3試合 vsFCパレット(川崎) ● 0-3	
	2020/12/28 (日) 第14回 ミハタカップ U-10 上位トーナメント 最終結果 5位/16チーム	第4試合 vsSFAT(伊勢原) ● 1-3	
		第5試合 vs足柄(足柄) ○ 4-1	
		第6試合 vsミハタSC相模原E(相模原) ○ 3-0	
3年	2020/12/4 (土) 美浜区大会 予選リーグ	第1試合 vsGINGA-2 ● 0-5	予選2位通過 集中して楽しく試合ができました。一人一人成長した姿を見ることができました。
		第2試合 vsパレットSC・初台 ○ 4-0	
		第3試合 vs高洲コスモス ○ 2-0	
	2020/12/12 (土) 美浜区大会 決勝リーグ	第1試合 vsボカルスFC △ 2-2	勝てる試合を落としてしまい、敗退となりました。 良いプレーもありましたが、足が止まっていることが多かったように思います。 予選通過し強いチームと戦い良い経験ができた大会だったと思います。次に繋げられるように頑張ってください。
		第2試合 vsFC 幕西 ● 0-3	
		第3試合 vsFC 幕西 ● 0-7	
2020/12/13 (日) 千種FC TRM	第1試合 ● 1-3 第2試合 △ 0-0	初め2試合はミニコートで、残り3試合は8人制で行いました。 今日の目標は体をしっかり入れることです。 足だけで行くこともありましたが、少しずつ体を入れるようになってきました。	
	第3試合 ● 0-1 第4試合 ● 0-8		
	第5試合 ○ 1-0		
2年	2020/12/5 (土) 磯辺FC / CFC TRM	7人制 15分1本	小雨の降る寒い中でしたが、みんなで沢山走って攻守ともに集中していました。 相手チームのパス回しに対応し、ドリブルで攻めこんでの得点!、負け無しで終える事が出来ました。 コーチも参加して行ったフレンドリーマッチもあって、楽しく盛り上がっていました。
		第1試合 vsCFC1 ○ 3-1	
		第2試合 vs磯辺FC △ 1-1	
		第3試合 vsCFC2 △ 1-1	
		第4試合 vsCFC1 ○ 3-0	
		第5試合 vs磯辺FC △ 1-1	
		第6試合 vsCFC2 △ 0-0	

蹴り納め

晴天の中、2020年度 蹴り納めを行い、バザーを開催しました！！
たくさんの出品物のご提供、ありがとうございました。





監督のお話

～準備は偶然を助ける～



ご無沙汰しております。

もう、私のことを忘れてしまっている方もいるのでは…汗笑

随分と久しぶりのボヤきとなってしまいましたが、私はF.C.アローズ監督の月橋です笑笑

今、国内だけでなく世界的にもコロナが猛威をふるっており、当然ながら地域の活動にまで大きな影響を与えております。

昨年12月にオープンした私のお店も時短営業を余儀なくされております。世の中、飲食店だけが大変なのではありませんが、私なりにテイクアウトなどもはじめたりと、何とかこの苦しい状況を乗り越えていこうと頑張っております。本来なら、この1月からグラウンドに復帰する予定でしたが、あともう少し復帰には時間がかかりそうです。

子供達と皆さんの顔を見られるのもあともう少しの辛抱といったところです。私も頑張りますので、皆さんも子供達のサッカー環境作りに頑張ってください！コロナ終息まで後もう一踏ん張りです！

さて、皆さんはコロナ終息後について何か具体的に何か考えていることや思い描いていることってありますか？

よく耳にする言葉だと思いますが、『コロナで時代が変わっていく』

この時代の変化をどう解釈するかによって、この先の人生も変わって来ると思います。チャンスとと捉える人もいれば、これまでの生活が戻らないことへの悲壮感を感じている方もいることでしょう。私はどちらかと言うと、基本性格的にポジティブなので、チャンスと捉えています。

さて、私も同じですが、数年前まで誰がこんな時代がやって来ると予測していたでしょうか。世の中も人生もどこで何が起って、どう変わっていくかなんて分かりません。

どうやらサッカーの話ではないようだ…と感じていると思いますが、実はサッカーも全く同じことなんです。

ピッチの中が社会の縮図のようなものであるとするならば、選手達はその社会の中で自分で考え判断して動かなければなりません。

サッカーは平均4秒で展開が次から次へと変化していくスポーツであって、次への展開を判断するために一人に与えられた待ち時間は4秒というわけです。

また、ダイレクトパスなどを選択した場合、そのプレー時間は1秒すら無いでしょう。

大人の皆さんなら4秒以内で数分の内に、数時間の内に、大袈裟に言うとな数日先、数ヶ月先、更には数年先までの何を判断出来ますか？

数ヶ月先や数年先までは、おそらくそれは不可能であるとは思いますが、近い先のことであればある程度は予測して判断することは出来ると思います。

但し、人間誰でも正確な判断なんてものは不可能ですし、誰でも間違いは起こします。また予期せぬ出来事も起こります。

では、そこを補うには何が必要かと問いますと、それが今回のテーマである『準備』ということです。

日頃のトレーニングだけでなく、重要な取引先との商談においても、家庭生活においても、試験前の勉強においても、大切な人と会う前でも、全てどれだけ先を予測して準備をしてきたかが大切になります。

予期せぬ出来事が起こった時、偶然にもその状況を助けてくれるのが『準備』なのです。

試合でいきなり良いプレーなど出来ませんが、ゴール前のピンチの時にその先を予測して動いていたことがピンチを救ったり、あと1点欲しい重要な局面で見事ゴールしたこと。

ユニフォームや道具を忘れたと思ったらしっかりとバックの中に入っていたり、大きな大会でのメンバー表を事前にしっかりとチェックしておいたおかげでスムーズに試合に臨めたなどなど…。

『準備は偶然を助ける』とは正にこのことです。

毎日コツコツと小さな準備の積み重ねでしか本当の成功は掴めないものです。

やはり、日頃のトレーニングも大切な『準備』であることに親もコーチも子供達に意識の方向を向けさせてあげることが大切です。

そして、それを失敗を重ねながらも自分の力でやらせてみるのが更に大切なことです。

先回りして余計な予測をして、転びそうな石を拾い上げてしまうという判断とはまた別ものです。

難しいところですが、その匙加減というのもよくよく考えてみてください。

サッカーを通じてそんなことも学べることに、また、サッカーを選んだ子供達に感謝して共に成長していけたら素晴らしい人生の1ページになることでしょう。



アローズは親も子供も共に育っていくチームとして大切にしていきたいと思っております。

コロナに負けるな！

